



平成 28 年 3 月 29 日

各 位

SEホールディングス・アンド・  
インキュベーションズ株式会社  
代表取締役社長 速水 浩二  
(JASDAQ・コード 9478)  
問い合わせ先  
執行役員経営企画部部长 松村 真一  
TEL 03-5362-3700

## ライツ・オファリング（ノンコミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て） に係る資金使途及び支出予定時期の変更に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 11 月 27 日付「ライツ・オファリング（ノンコミットメント型/上場型新株予約権の無償割当て）に関するお知らせ」において開示いたしました「調達資金の使途」の記載内容につきまして、下記のとおり変更することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 変更の理由

ライツ・オファリングによる調達資金の使途のうち「M&A、企業投資資金」につきまして、当該資金調達後現在に至る約 2 年間、オンラインソフト・アプリケーション開発やクラウド関連事業、グリーンテクノロジー（環境技術）関連事業など成長分野に属する既存・新規事業の補完・拡充、及び IT 事業特有のライフサイクル短期化を補完し当社グループの収益安定化を目指した M&A や企業投資案件を複数検討してまいりましたが、現時点において、当社グループの事業の持続的発展に寄与する M&A や企業投資案件の成約に至っておりません。

当社としましては、子会社宛投融资を通じた成長事業育成や構造転換が順調に成果を上げていることなどを勘案し、M&A や企業投資案件の発掘を継続しつつ、当該資金につきましては一旦、子会社宛投融资を通じた成長事業の投資・運転資金および当社グループの財務体質のより一層の改善のため既存の有利子負債の返済に充当いたしたく、以下のとおり資金使途並びに支出予定時期を変更いたします。

なお、実際に支出するまでは、引き続き他の資金とは分別して当社銀行普通預金口座にて当該資金を管理することといたします。

また、ライツ・オファリングによる調達資金の使途のうち「子会社宛投融资」につきましては、当初開示どおりの金額及び支出時期で実行済みであり、スマートフォン関連事業並びに出版事業収益構造転換において一定の成果を示現しております。直近の当社グループの業績の詳細につきましては、平成 28 年 1 月 29 日付「平成 28 年 3 月期 第 3 四半期決算短信」をご参照ください。

#### 2. 変更の内容

支出予定時期の変更内容は以下のとおりであります（変更箇所は\_\_\_\_\_で示しております。）。

【変更前】

具体的な使途	金額	支出(予定)時期
①子会社宛投融资	500,000,000円	平成26年3月～平成27年3月
うち、(i)スマートフォン関連事業	(150,000,000円)	平成27年1月～平成27年3月
うち、(ii)中国EC関連事業	(50,000,000円)	平成26年4月～平成26年6月
うち、(iii)出版事業収益構造転換に係る 資金	(300,000,000円)	平成26年1月～平成26年3月
②M&A、企業投資資金	334,792,203円	平成28年1月～平成28年3月
合計	834,792,203円	—

(注) 合計金額は実際の手取金を記載しております。

【変更後】

具体的な使途	金額	支出(予定)時期
①子会社宛投融资	500,000,000円	平成26年3月～平成27年3月
うち、(i)スマートフォン関連事業	(150,000,000円)	平成27年1月～平成27年3月
うち、(ii)中国EC関連事業	(50,000,000円)	平成26年4月～平成26年6月
うち、(iii)出版事業収益構造転換に係る 資金	(300,000,000円)	平成26年1月～平成26年3月
②既存の有利子負債の返済および成長事業 に係る投資・運転資金	334,792,203円	平成28年4月～平成30年3月
合計	834,792,203円	—

(注) 合計金額は実際の手取金を記載しております。

3. 今後の見通しと影響

本件に伴う、当社の業績への影響はありません。

以上